

第25回放送番組審議会

議事録

平成21年8月21日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

1 開催年月日 平成21年8月21日 金曜日 午後7時30分より

2 開催場所 志木市本町 時遊空間・ぎゃんぐ

3 委員の出席 委員の総数 7名

出席委員数 4名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

野島 安広 副委員長

狩野 悦夫

野口 敏明

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

4 議題

[報告事項] 1. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「みなさ～ん♪ラジオの時間ですよ！木曜日」（デッキー）について
2. その他

[協議事項] 1. その他

5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

6 審議内容

議長 それでは25回目の番組審議会を始めます。

委員 個人的には違和感はない。
内容は父の日についてであった。
市役所のタイムリーな情報などもパーソナリティに自然に取り上げて欲しい。

局員 ぜひ行政にもスポンサードしていただけると助かる。
余談だが、とあるコミュニティーFMでは、行政から年間6500万出ているそうで、全く貰っていないこちらからすると羨ましい限り。
とりあえず、担当者に来ていただいて告知してもらうことは、大歓迎である。

委員 私的なものでも良いのか。
たとえば、吹奏楽団のコンサート告知であるとか。

局員 そういう地域の告知になるのは特に歓迎。

委員 2時間の生と言うことであるが、「今日は何の日」は毎回やっているのか。
出だしで少し噛んでいたが良い。でも少し（コーナーが）長いような気がする。
映画（を紹介するコーナー）のBGMのテンポが速く、それにつられてかしゃべりも速い。忙しない。
すまいるシネマ（映画作品を紹介のコーナー）は役柄について、役名に関してはいらな

いのでは、と思う。「誰々が出ています」だけで良いのではないか。

15時のスタートで雷の話をしていたが、語尾の部分で「ね」が癖なのであろうが、多い。

いわゆる「オネエ系」のしゃべり方なんだろうなと思う。

雨の日に因んだ曲などの部分では、良い流れであった。

「当日直接受付となっているので直接行ってください」という言い回しは変だと思う。とにかく、「頑張っているな」と思った。

委員 「みなさ〜ん♪ラジオの時間ですよ！」は（朝の）「800」と同じくらいに重要なのでは、と思って聴いているが、他の担当者はよく聴いているが、デッキーの喋りは「ん？」と思う部分と、今は慣れたが、聴いていて辛くなる感じであった。聴き難い部分がある。

「こういう人なんだ」と、人を惹きつける部分においては良い存在だと思うが、話しは上手だが、「話し方」が、ノって来ると速い。

曲（BGM）につられ過ぎている。同じく「ね」については、やはり気になった。

番組については（デッキーのしゃべりは）素人ではない感じなので、しゃべるネタは多く、その点の心配はしないが、他のパーソナリティと違って、面白く感じている人もいるだろうか、と思う。

委員 最初（番組開始当初）は「うるさく」感じたが、最近は落ち着いて来た。柔らかい感じになった。はじめは「さかなクン」の様なしゃべり方であったが、だいぶ良くなった。いろいろな情報があって飽きないが、興味の持った情報はもっと多く入れて欲しい。父の日の話では、プレゼントにする香水の話をしていたが、値段は言っていないようだったり、（映画の）「マメシバ」の情報で、歌を歌っているのが声優さんがやっているということだが、せっかくならプロフィールなどの情報が欲しかった。どういう人なんだろうと疑問に思った。

1年続けているのであるから、もっと一歩進めた情報を入れて欲しい。

しゃべりが「ガー」っと速い時があるので、もっと「ゆっくり！」

他の人（リスナー）には、（デッキーを）どういう風に捉えられているか気になる。

何か違和感を少し感じる。

委員 良いなと思う人がいるということは、嫌だと思える人もいると思う。ファンが付くかどうかは極端だと思う。個人的には「女の子がしゃべっている」感じで聴いていると違和感が無い。

番組構成は上手い。しゃべる内容は良いのだが、ノって来てしまうと（しゃべりが）速い。

たとえば（アシスタントなど）相手がいる状態の方が良いのかなと思う。

委員 いろんな人がいると思う。

デッキーはもっとイベントなどの経験を積んで来ると、弾けるかも。

ただ、落ち着いちゃうとつまらなくなるかも。

楽しみな人であると思う。

選曲は他の人がかけないような曲をかけている。

委員 ミツバチの話なども「よく知っているな」と思った。

さらに柔らかい感じになって欲しい。

委員 2時間の内容をしっかりやっているので、すごいと思った。

議長 他に何かありますか。

局員 来週の「土曜スペシャル」で、中学生が番組制作した「だって、中学生だもん」を放送する。

技術的なものや進行は局側でやったが、内容は全て中学生の彼らが作っている。

毎週の制作は大変になるだろうという判断で、夏休みの経験の一つとしてやるなら、ということで今回OKした。中心になっている男の子が、すまいるエフエムに大変興味を持っていた。

また、収録中に読売新聞の取材を受けた。ぜひ聴いて欲しい。

委員 中学生くらいの経験は重要だと思う。これで将来、放送関係をするのをやるようになるかも。私にも同じような経験があり、今の仕事にも影響している。

また、彩夏祭については、いろいろ（番組を）聴かせてもらった。

その他 今後の審議会について、日程を確認した。

次回開催予定は、9月18日午後7時30分より。

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------